

第2回 親子お遍路ウォーキング詳細

開催日・集合時間・集合場所

2023年10月14日(土)

集合時間:8時45分

集合場所:83番一宮寺

持ち物について

ウォーキングできる服装と靴、お弁当、飲み物、間食(昼食前や休憩時のエネルギー補給に)、レジャーシート
天候次第で雨具(少雨決行)、参加証(前回参加者)
※納経は自由です。希望される方は合間にお済ませ下さい。

コース 歩く距離約 14km ※時間は多少前後します

8時40分 83番一宮寺集合【受付・体操】
9時20分 出発



11時着 伏石中央公園【昼食・お接待】
高松東高校の生徒さんによるお接待があります
12時発



15時着 84番屋島寺【解散式】



16時頃に屋島山頂観光駐車場から
貸切バスにて移動
ことடன்屋島駅
ことடன்瓦町駅
JR高松駅

※到着時間は前後する可能性があります。
申込み時とバスの利用状況が変更になる場合は
事務局までご連絡ください。

point 01 83番一宮寺

大宝年間(701年~703年)に義淵僧正が開いたと伝えられる。讃岐一宮として田村神社が建立され、神社の別当寺となる。お堂の両端の石柱の間に頭を突っ込んで耳を澄ますと、地獄の釜の音が聞こえるといわれ、心がけの悪い人が首を入れると左右の石柱が閉じるという「地獄の釜」の言い伝えが残る。本当に聞こえるかチャレンジしてみよう。

point 02 お接待とは？

「お接待」とはお遍路さんを支援する昔ながらの風習です。宿や食べ物を無償で提供するなど、善意によるおもてなしです。お接待は疲れたお遍路さんの体だけでなく、心の癒しにもなりました。険しい道のりだった四国遍路において、遍路の存続を大きく支えてきたのです。

point 03 84番屋島寺

屋島寺へと続く遍路道には、「加持水(かじすい)」と呼ばれる弘法大師が祈禱を行うと水が湧き出したと伝わる場所や、「不喰梨(くわすのなし)」など、大師ゆかりの霊蹟を見ることができる。

標高約300mの屋島山上にある屋島寺。源平の合戦場、壇ノ浦を望む景勝地としても知られる。日本に來日していた唐の鑑真和尚が屋島山上北嶺に瑞光を見て、仏像やお経を納めて開基したのが始まり。日本三大タヌキの一つ「太三郎狸」を祀る神社もあり、見所が多いお寺。

注意点について

- ・日頃から運動等をしており、健康で長時間歩ける方が対象となります。未就学児は参加できません。
- ・迷惑メール設定をされている場合、当NPOアドレスからの受信拒否設定を解除してください。
- ・体調不良や交通事情等でやむを得ず欠席、遅刻等となる場合は必ずご連絡ください。
- ・個人情報の取扱いについて:当行事においてのみ利用させていただきます。
- ・当日撮影した写真や映像等は今後当NPOのチラシ、ホームページ、SNS、YouTube等で利用する場合があります。
- ・イベント中は必ず同伴の保護者(または申込書の責任者)はお子様と一緒に行動するようにお願いします。
- ・集合場所まで・解散場所からの交通費(電車運賃・高速料金等)は自己負担でお願いします。
- ・集合・解散場所が異なる上、専用駐車場はありません。家族送迎または公共交通機関をご利用ください。

第2回で参加証のスタンプがいっぱいになる方は
当日までに事務局へ
ご連絡ください



問い合わせ先

 NPO ぬい 遍路とお遍路のネットワーク

NPO事務局(月~金 9時-17時) メール:info@omotenashi88.net

TEL/FAX:087-814-5459 当日緊急連絡先:080-6386-8155(大西)

質問等お気軽に問い合わせください

最新情報は
こちらから

よくある質問
も掲載中

イベントの様子を
動画でチェック

